

朝霞市市政モニターアンケート 調査結果について

平成28年度朝霞市市政モニターアンケート
第2回アンケート調査結果

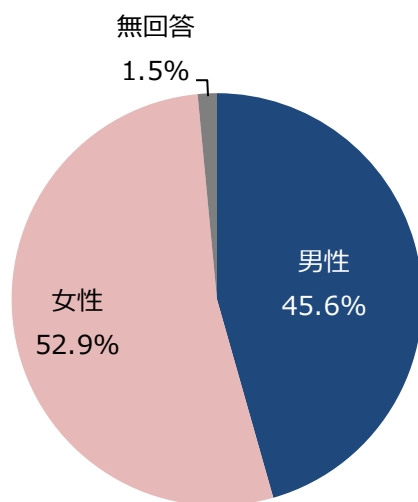
テーマ1． 基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画
について（概要）

平成29年5月

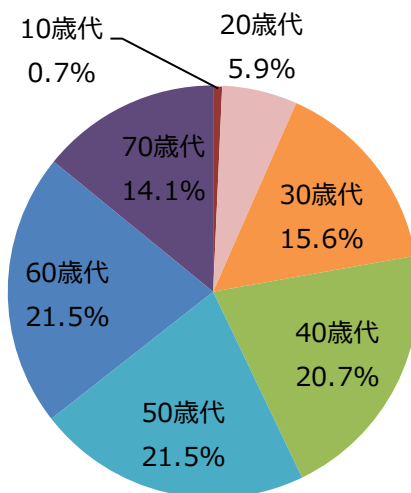
1 調査概要及び回答者の属性

実施期間 平成29年2月15日（水）～平成29年3月1日（水）
調査対象者 朝霞市市政モニター 176名
回答者数 136名（回収率77.3%）

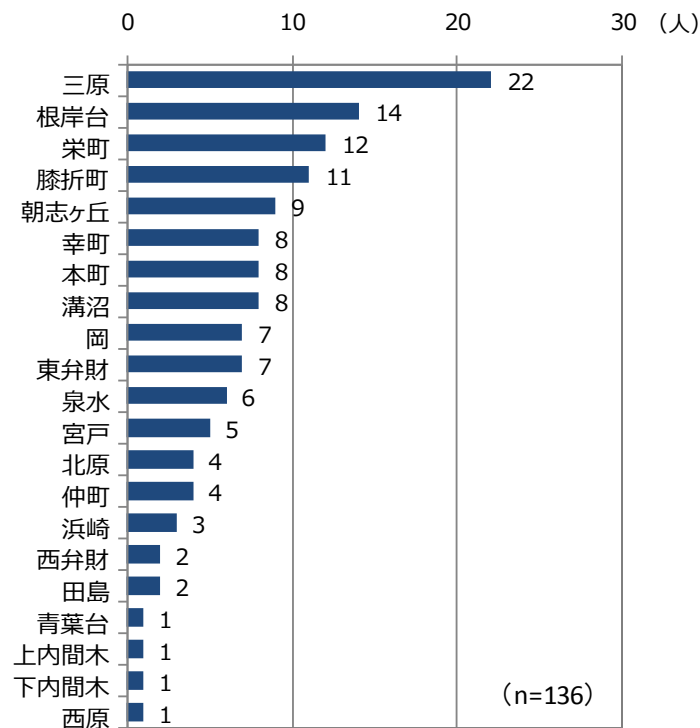
【性別】



【年代】



【居住地】



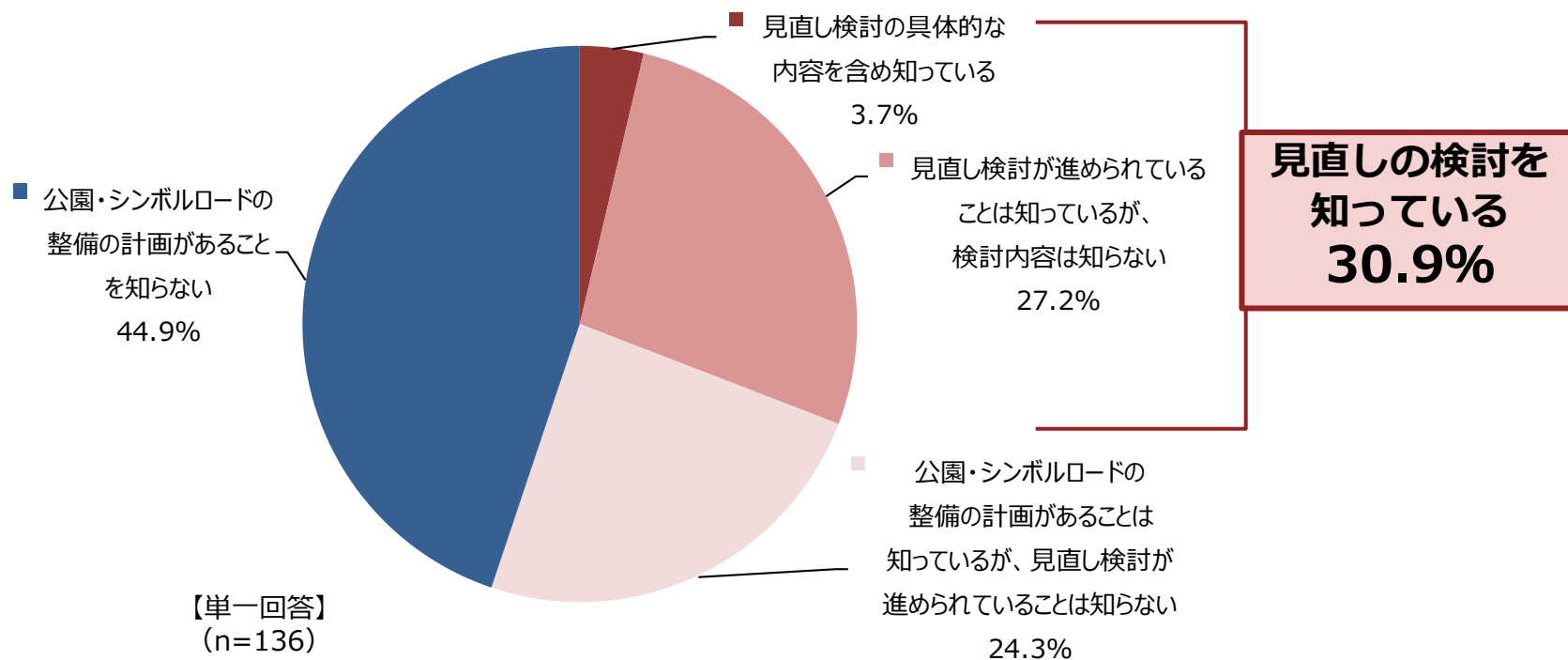
2 公園・シンボルロードについて

- 半数以上の人が公園・シンボルロードの整備計画があることを知っている。
- 多くの人が公園やシンボルロードに緑（樹木や草木）を必要としており、また緑の中でのんびりしたいと思っている。

問 1 基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の見直しについて

- 公園・シンボルロード整備計画を知っている人は約半数
- そのうち現在見直しの検討が進められていることを知っている人は30.9%

計画を知っている 55.2%



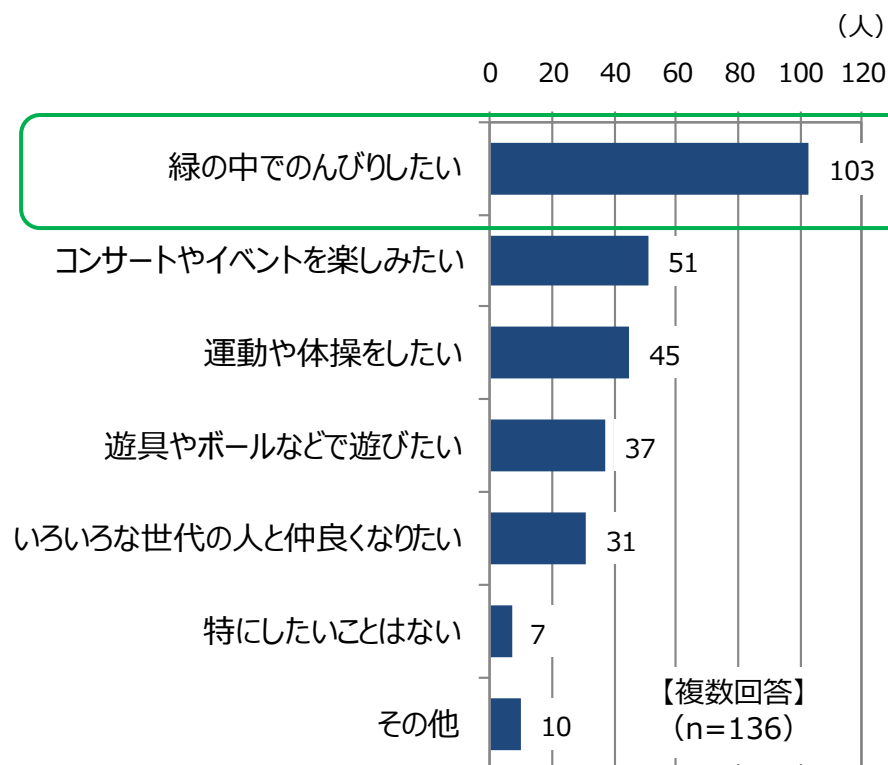
問2 公園やシンボルロードでしてみたいこと

問3 魅力的な場所にするために必要なもの

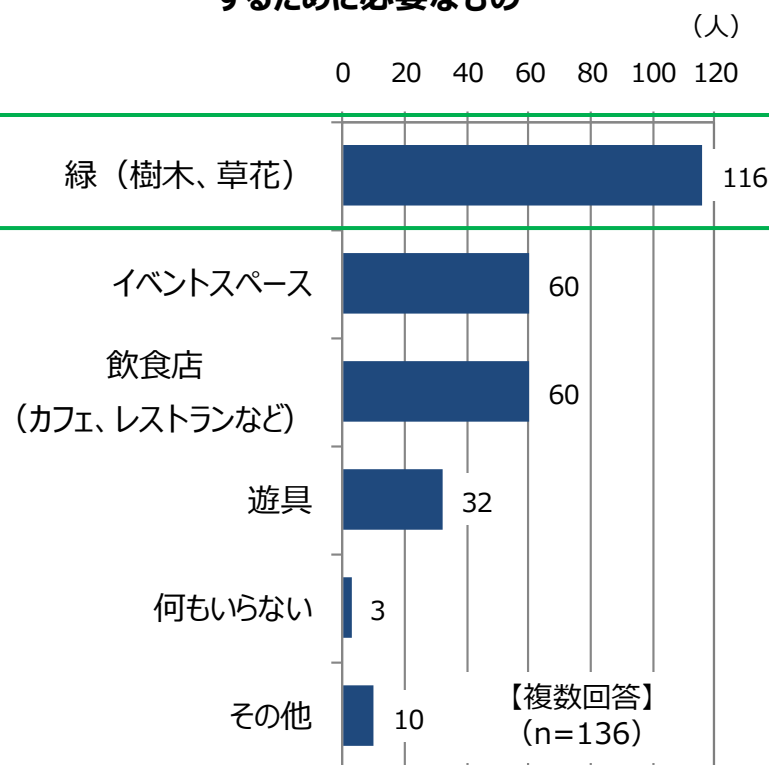
○ 7割以上の人「緑の中でのんびりしたい」と思っている

○ 8割以上の人「緑（樹木、草花）」が必要だと思っている

公園やシンボルロードでしてみたいこと

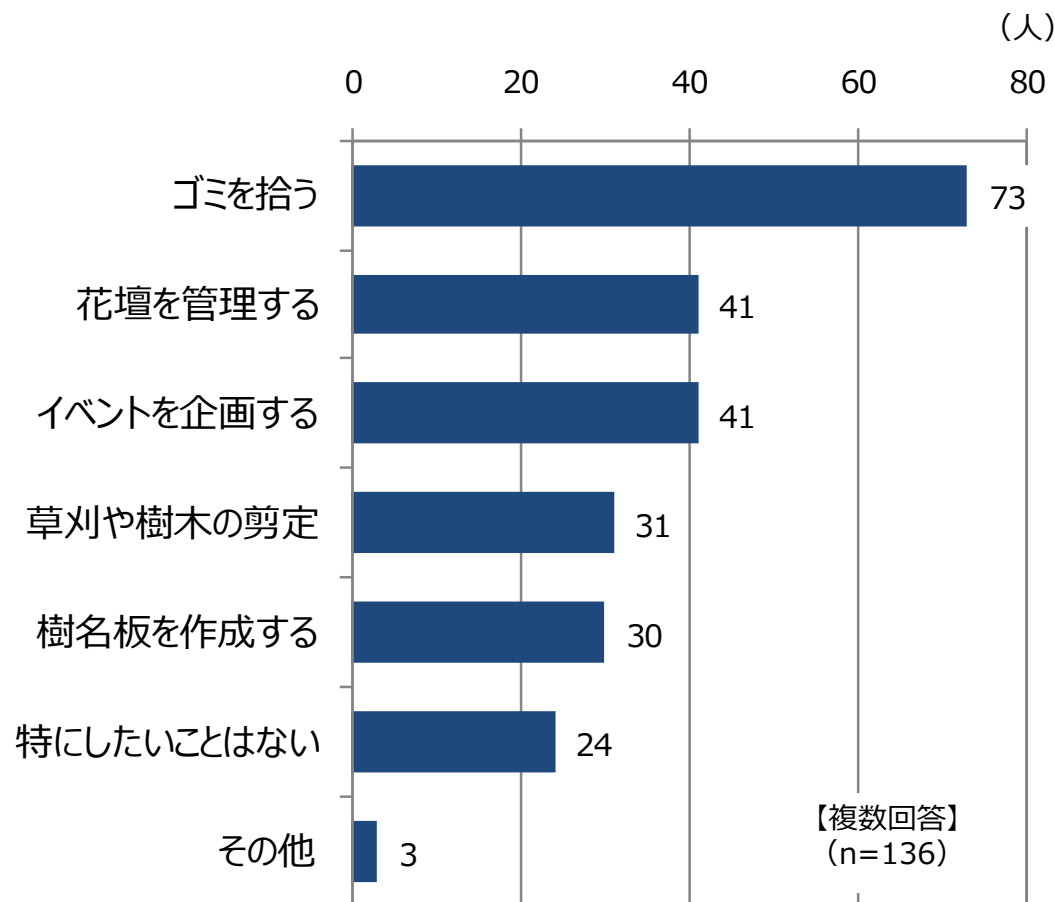


公園やシンボルロードを魅力的な場所にするために必要なもの



問 4 公園やシンボルロードで参加してみたいボランティア活動

- 約半数の人が「ゴミを拾う」に参加してみたいと考えている
- 次いで多いのは「花壇を管理する」「イベントを企画する」

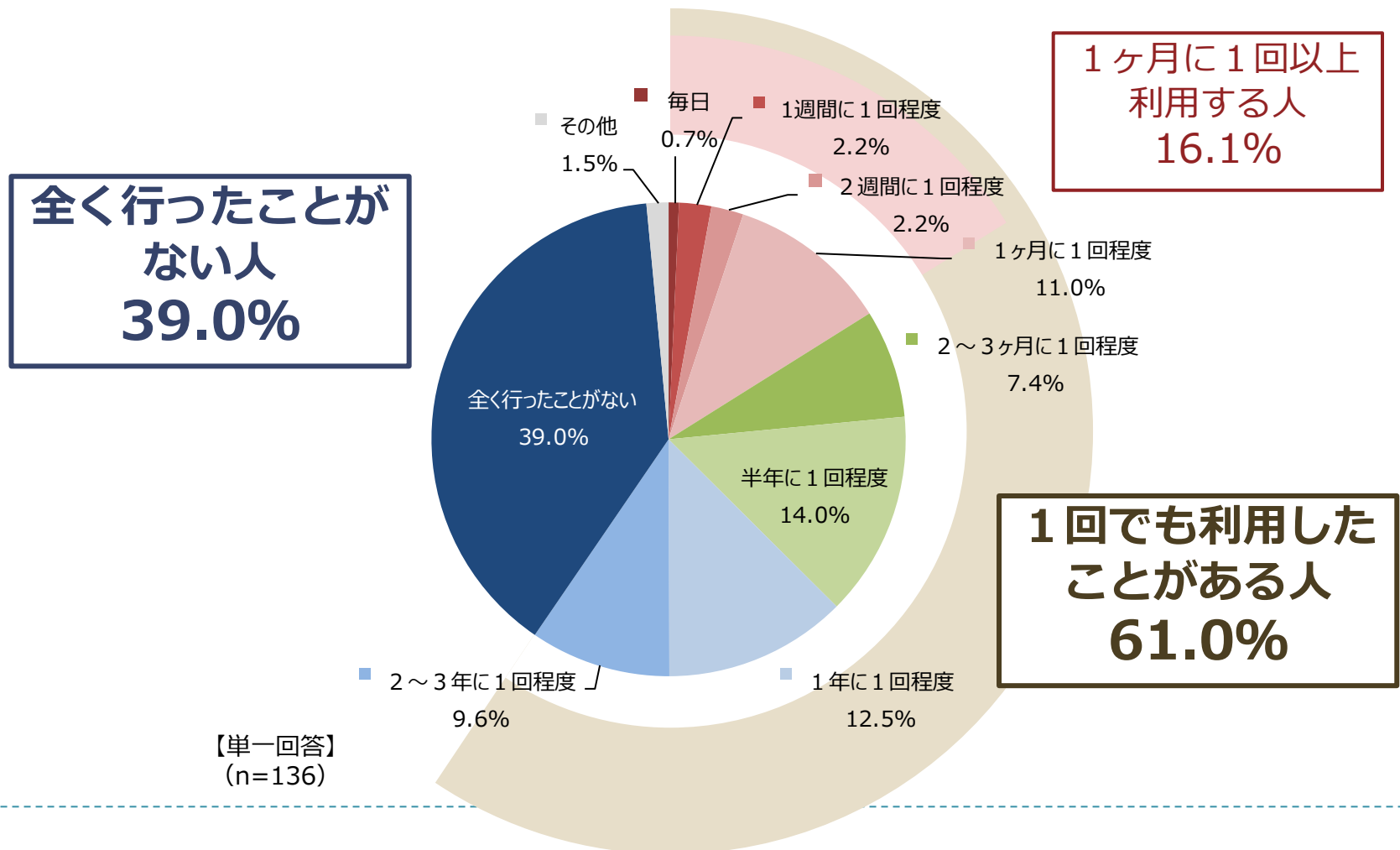


3 基地跡地暫定利用広場 「朝霞の森」について

- 朝霞の森を利用したことがある人は約 6 割で、散歩をした人が多い。
- 朝霞の森の管理運営に参加してみたい人は約 7 割。
- 朝霞の森でプレーパークを開催していることを知っている人は約 4 割。

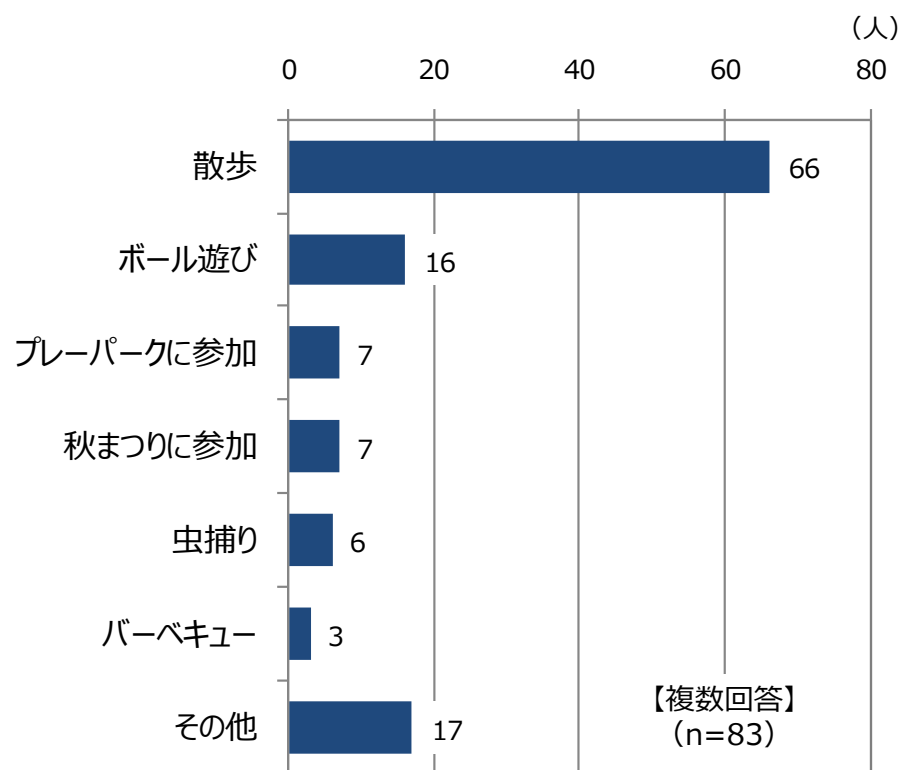
問 5 朝霞の森の利用頻度

- 1 回でも利用したことがある人は、全体の61.0%
- 1 ヶ月に 1 回以上利用する人は、16.1%



問 6 朝霞の森でしたこと

○ 1 回でも朝霞の森に行ったことがある人のほとんどが「散歩」をしている

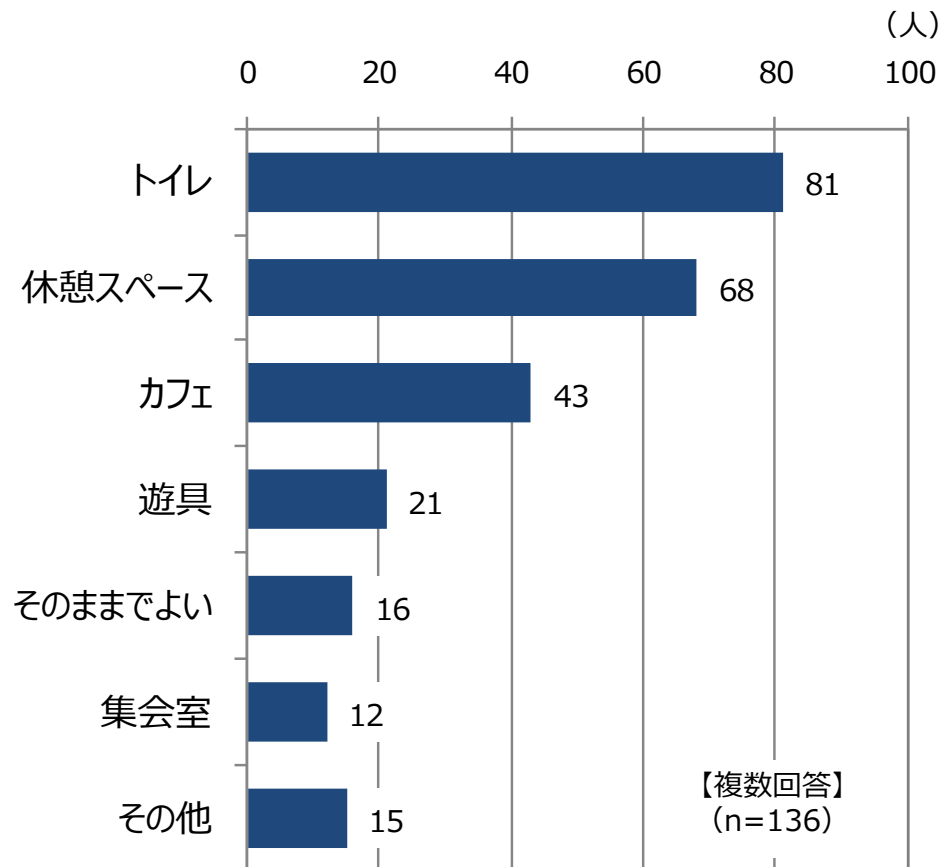


【その他の主なご意見】

- ・子や孫の自転車の練習（4件）
- ・凧揚げ（3件）
- ・ピクニック（2件）
- ・ぼーっとする（2件）
- ・イベント、講習への参加（2件）
- ・バドミントン
- ・ローラースケートの練習
- ・スケボー
- ・ストライダー
- ・石や木で遊ぶ、草の中の探検

問7 朝霞の森にあるといいと思うもの

○ 半数以上の人「トイレ」「休憩スペース」がほしいと思っており、「カフェ」も含め、ゆったりと休める場所が求められている



【その他の主なご意見】

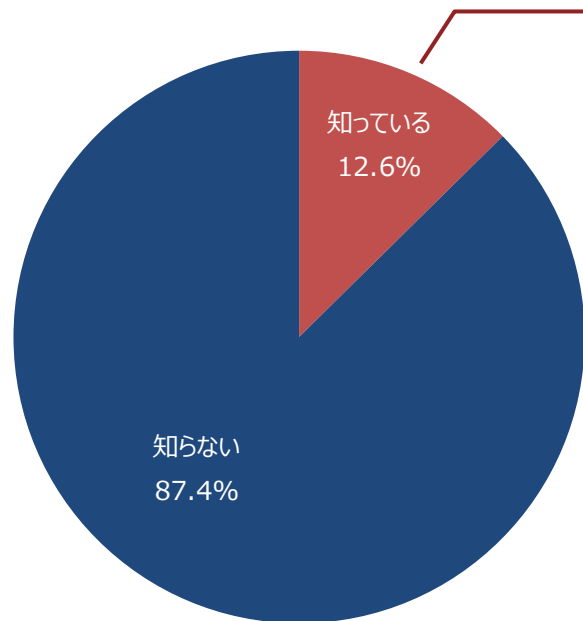
- ・ベンチ (2件)
- ・駐車場 (2件)
- ・売店
- ・移動式屋台
- ・樹木
- ・花壇
- ・フットサルスペース
- ・休憩スペースのある日帰り温泉施設
- ・屋根のある場所

問 8 朝霞の森運営会議の認知状況

問 9 朝霞の森運営会議への参加経験

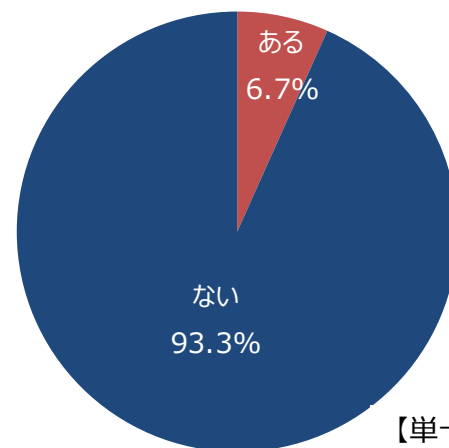
- 朝霞の森運営会議を知っている人は12.6%（15人）
- 「知っている」と答えた15人のうち、参加したことがある人は1人

朝霞の森の管理運営の認知状況



【単一回答】
(n=136)

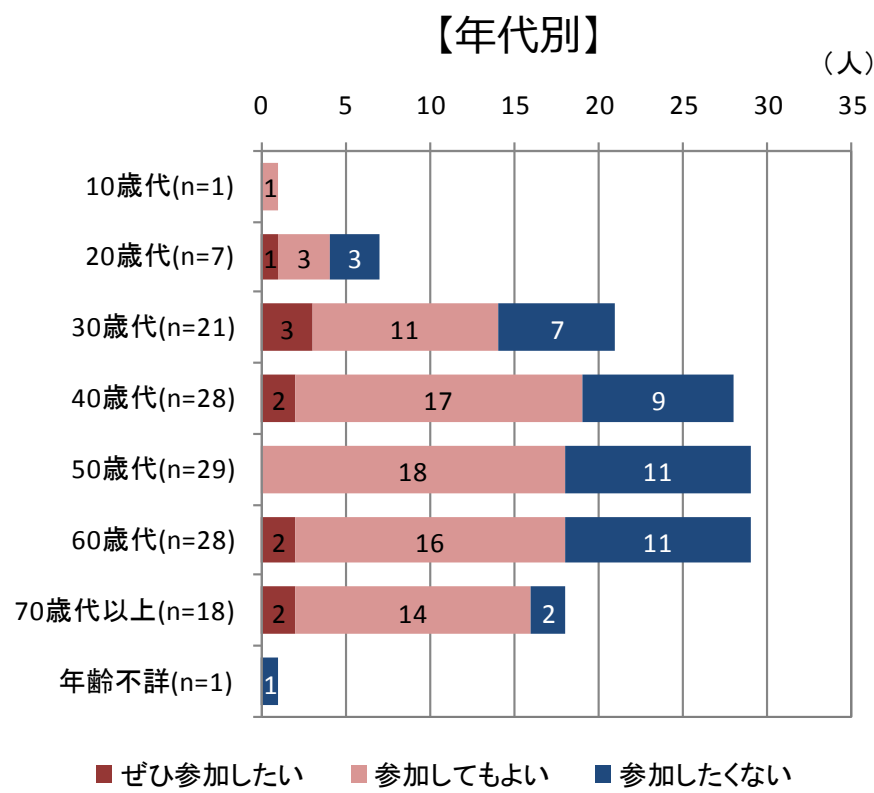
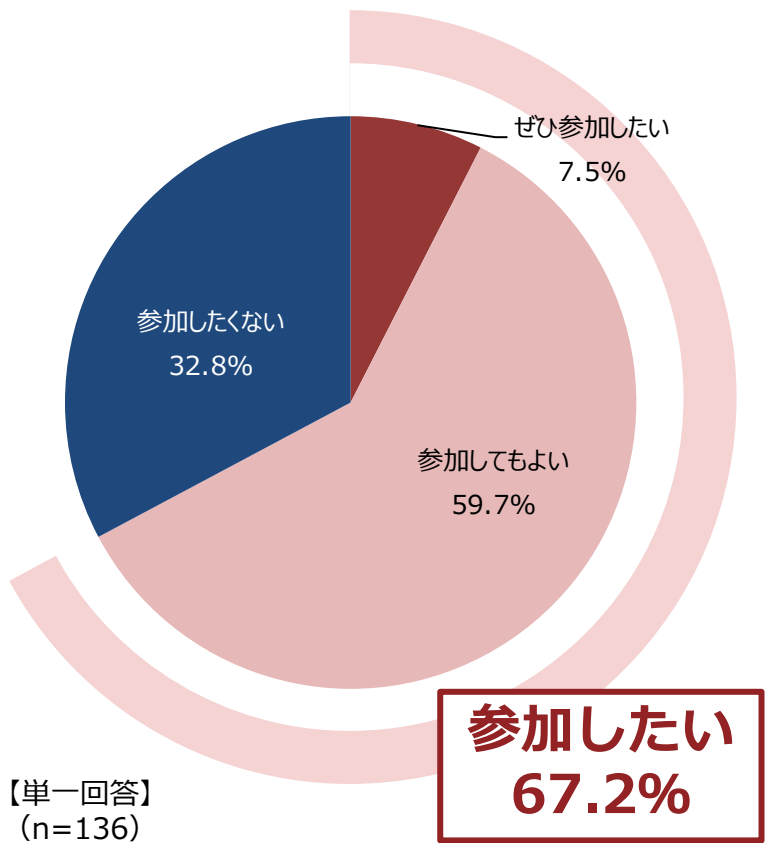
会議への参加経験



【単一回答】
(n=15)

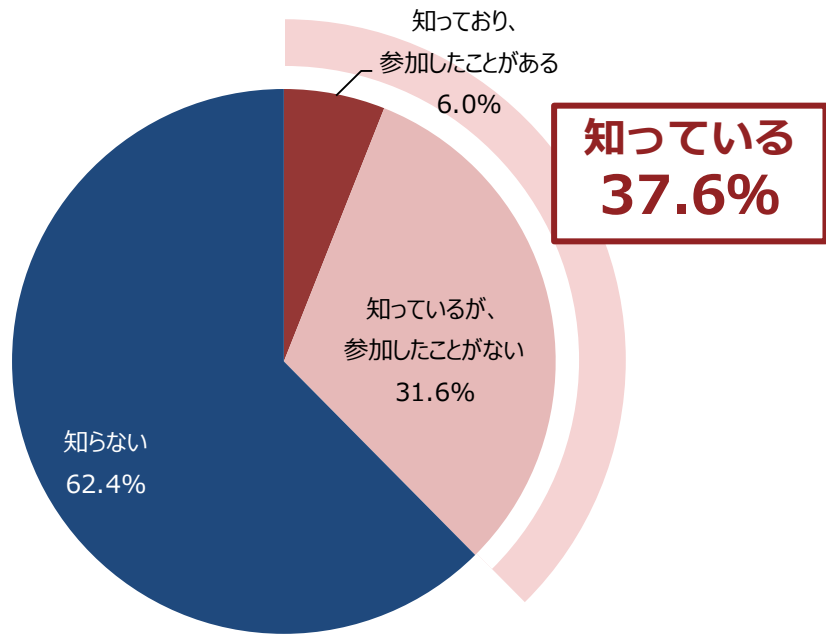
問10 朝霞の森の管理運営への参加意向

- 朝霞の森の管理運営に参加したいと考えている人は約 3 分の 2
- 関心をもつ人の割合は、70歳代（約9割）が非常に高く、そのほかの年代も概ね 6 ～ 7 割の人が参加に関心を持っている



問11 朝霞の森におけるプレーパーク開催の認知状況

- 朝霞の森でプレーパークを開催していることを知っている人は約 4 割
- 参加したことがある人は6.0%で、小さい子どもがいる30～40歳代が多い



【単一回答】
(n=136)

